

## 焼き板

ねらい	<p>杉板の全面をバーナーで焼き、木の実や枝などで飾り付け、フォトフレーム等を作る活動を通して、創作の楽しみを味わうとともに、用具の安全な使い方を知る。</p> <p>また、飾りに自然物を使うことで、自然に関心を持ち、自然を愛する心を養う。</p>
時間	2時間
費用	100円
対象	小学生以上
可能人数	50人程度
場所	創作の館
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐりなどの木の実、木の枝、葉っぱ、小石などの自然物等</li> </ul> <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉板(1枚) ・麻ひも(1本) ・ヒートン(2個) ・はさみ</li> <li>・バーナー ・火ばさみ ・たわし ・きり ・接着剤 ・白布</li> <li>・軍手 ・油性ペン(必要に応じて)</li> </ul>
展開	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 用具の準備</li> <li>2 集合、人数確認</li> <li>3 作り方の説明、注意事項、用具の配布</li> <li>4 創作開始             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) どんぐりや木の枝、かれ葉などを拾う。</li> <li>(2) 軍手をして火ばさみで板を持ち、バーナーで板全体を焼く。</li> <li>(3) 木目に沿って、たわしでこすり、すすを落とした後、白布でこすり「つや」を出す。</li> <li>(4) きりで少し穴を開けて、ヒートンと麻ひもを付ける。</li> <li>(5) 接着剤を使ってどんぐり等の飾りを付ける。</li> </ol> </li> <li>5 後始末と用具の返却</li> <li>6 まとめ(相互鑑賞等)</li> <li>7 解散</li> </ol>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全・健康面には十分気を付ける。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・バーナーが固定されているか確認する。</li> <li>・バーナーを扱うときは軍手をつける。</li> <li>・バーナーは人に向けない。</li> <li>・焼いた板をたわしでこするときは、屋外で行う。</li> </ul> </li> <li>○ 用具等は大切に扱い、元の場所に確実に返却する。</li> <li>○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。</li> </ul>

# 焼き板

1 どんぐりや木の枝、かれ葉などを拾っておく。



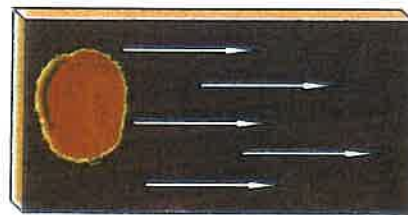
- ・杉板
- ・軍手
- ・バーナー
- ・たわし
- ・火ばさみ
- ・きり
- ・ヒートン
- ・白布
- ・麻ひも
- ・接着剤
- ・はさみ

2 軍手をして、火ばさみで板を持ち、バーナーで全体を焼く。

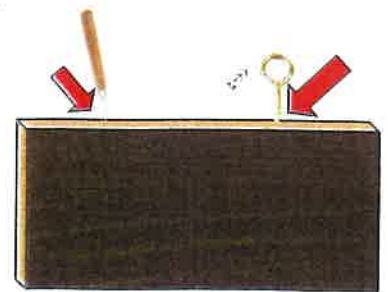


- バーナーが固定されているか確認する。
- 必ず軍手を着用し、点火の際は周囲に気を付ける。
- ガス栓を開き、点火ボタンを押す。
- ※ バーナーの先は、冷えるまで触らない。

3 木目に沿って、たわしでこすり、すすを落とした（屋外で行う）あと、白布で磨く。



4 きりで2カ所、穴をあけ、ヒートンと麻ひもを付ける。



5 接着材を使って、周囲にどんぐり等で飾りを付ける。



6 フォトフレーム完成！

